

アウトバウンドメールのESAでのリレーホストをどのように設定できますか。

目次

[質問：](#)

[回答：](#)

[リレー（送信メール）を設定する2つのメソッド:](#)

- [1. 適切な送信側グループおよびMailフローポリシーの追加によって既存のリスナーを使用して下さい。](#)
- [2. また、新しいリスナーを設定して下さい](#)

質問：

アウトバウンドメールのESAでのリレーホストをどのように設定できますか。

回答：

Cisco ESA アプライアンスは、リレーリストに設定されていないホストのメッセージをリレーしません。

明記していないホストによってリレーを可能にするSMTPサーバは開いたリレーか不確かなリレーと呼ばれます。サーバは開いたリレーで設定されるそれによってスパムメッセージを送信する人によって使用に応じてありま、ブラックリストで現われ、拒否されるメッセージがあるためにサーバのIPアドレスは引き起こします。

[リレー（送信メール）を設定する2つのメソッド:](#)

[1. 適切な送信側グループおよびMailフローポリシーの追加によって既存のリスナーを使用して下さい。](#)

- 最初に Mail Policies タブの Policies ページ Mail フローからの新しい Mail フロー ポリシーを作成して下さい。それにほしい名前をつけることができます; もっとも一般的なのは中継で送られます。「接続動作」が中継で送るために、「設定する必要があることこの重要な設定。他の設定を送信メール必要のために適切に寛大にしたいと思う場合もあります。

- Mail フロー ポリシーが作成されたら、Mail Policies タブの帽子概要 ページに行き、新しい送信側 グループを作成して下さい。 それに好む名前をつけることができます; もっとも一般的なのは RELAYLIST です。 ポリシー ドロップダウン リストから、新しい Mail フロー ポリシーを選択して下さい。 1 に順序を変更して下さい; 最初の一致優先および信頼できるホストがこの送信側 グループで常に一致することを確認したいと思います。 それから「送信する」をクリックし、送信側を追加して下さい。 このページで、送信 メールを送信するために信頼するマシンの IP アドレスを追加して下さい。
- 送信するは、託し、送信 メール セットアップを確認するテストは適切にはたらいっています。

2. また、新しいリスナーを設定して下さい

- Network タブのリスナー ページで開始して、「追加しますリスナー」をクリックして下さい。 それに好む名前をつけることができます; Common Name は「OutboundMail」です。 この重要なステップは適切なインターフェイスが選択されること「リスナーの型を Private」として「」選択し、確認することです。 必要であれば検討し、他の設定を調節し、それから「送信する」をクリックして下さい。
- これはリスナー ページに戻します。 ここから新しいリスナーと同じ行の「帽子」をクリックして下さい。 New ページで送信側 グループを既に作成された RELAYLIST と指名されて見つけます。 名前をクリックすれば New ページで送信 メールを送信するために信頼するマシンの IP アドレスを追加して下さい。 sendergroup は設定された操作リレーがあるのに必要はまた使用しました。
- 送信するは、託し、送信 メール セットアップを確認するテストは適切にはたらいっています。